

# 出欠管理システム

## — 機能紹介 —



# 学生画面

学生がスマートフォンで授業の対象教室(SSID)を選択し、出欠管理システムログイン後、以下の出欠パターンが表示されます。

出席時間に欠申請した場合



遅刻時間に欠申請した場合



欠席時間に欠申請した場合



学生が受付時間前にログインした場合  
※授業開始後に受付開始時間を設定し、  
受付開始前に欠申請した場合



・授業開始前の場合  
・出席申請している教室で授業設定がない場合



出欠申請している教室で、授業はあるが教室  
選択 (SSID) が間違っている場合



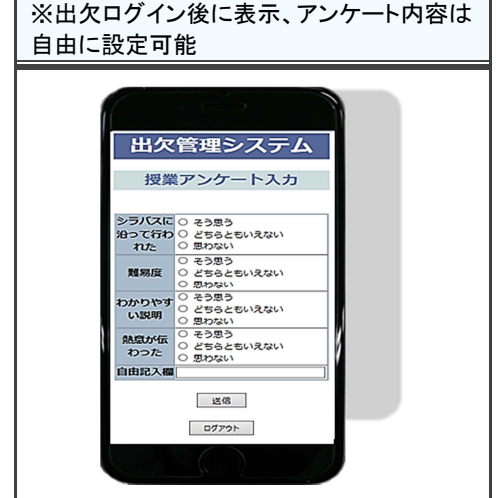
履修登録していない授業でログインした場合



休講時に欠申請した場合



アンケートがある場合  
※出欠ログイン後に表示、アンケート内容は  
自由に設定可能



# 教職員機能

職員ユーザで出欠管理システムログイン後、以下のメニューが表示されます。

※教員ユーザは1・5のメニューのみ表示（メニューの表示/非表示を初期設定することができます）



## 1 出欠管理情報登録

- ・教学システムに登録されている授業を表示  
※開講年度・授業コードで集約して表示されます。  
※夜間処理でデータ連携した情報が表示されます。
- ・授業単位で出席、遅刻、欠席時間を設定  
(リアルタイム設定も可能)
- ・緊急の休講、教室変更も設定可能

授業コード	授業名	受付開始	遅刻	欠席	出席	登録
102034	教育実習【講義】	授業開始から5分後	授業開始から15分後	授業開始から25分後		

## 2 アンケートマスタメンテナンス

- 自由にアンケートフォーマットが作成可能

No	管理部署	アンケート実施頻度	回数	
1				削除

※アンケートの実施頻度を選択。  
または、回数入力により、表示する授業回数目を設定。

※アンケート形式は5パターンから選択可能

## 3 授業助手マスタメンテナンス

授業に対して、助手を登録可能

※対象授業に助手割当を行うことにより、助手ユーザで出欠確認などが可能となります。

## 4 出欠状況 CSV 出力

教学システムへ出欠情報を一括登録するための CSV 出力機能

## 5 出欠運用一覧

学生の出欠状況確認

授業終了後に、教職員で出欠登録も可能

学籍番号	氏名	出欠状態	受付日時	登録区分	履修状態	アンケート有無
		出席	2016/10/03 13:13:02	学生	○	
		遅刻	2016/10/03 13:16:36	学生	○	

## 6 出欠一括削除

過去の出欠情報を削除する機能

# 管理者機能

## ■ 教室別対応 IP アドレス付与機能

出欠対象の教室(各教室の Wi-Fi)に対して IP 設定

※出欠管理 AP サーバと各教室の AP(アクセスポイント)が通信できない場合、「通信状態」は NG と表示されます。

No	アクセスポイントIPアドレス	出欠対象IPアドレス	通信状態		
1	10.34.199.49	10.36.31.1	OK	確認	削除
2	10.34.199.50	10.36.31.1	NG	確認	削除

## システム概要説明

・出欠管理サーバ(AP、DB)は、イントラ内に配置して頂きます。

(学外アクセスを不可にするため)

・基本情報(ユーザ情報、学生情報、履修情報、授業情報、教室情報等)は、教学システムより、CSV ファイルを出力して頂き、夜間処理により、本システムへデータ連携することを想定しています。

※システム間のデータ連携は、大学様と検討が必要となります。(一部メーカーと自動連携が可能)

・本システムは、基本情報を基に、以下の設定を行います。

①出欠対象の各教室 AP(アクセスポイント)の IP と教室の IP 範囲の設定を行います。

※大学様側で、出欠対象の教室に対して Wi-Fi 環境の構築を行って頂きます。

②授業単位に出欠受付時間の設定を行います。(一括登録も可能)

③アンケートを行う場合は、アンケートのフォーマットを作成し、割当を行います。

④必要がある場合は、授業助手マスタの設定を行って頂きます。

・出欠情報

①授業終了後、教職員ユーザで出欠の登録が可能です。(スマホを忘れた場合のフォロー等)

②日々、本システムより出欠情報を CSV 出力し、教学システムへ一括登録して頂きます。

※教学システムへの一括登録用フォーマットは、検討が必要となります。